



とびっくす No.3

(本誌はホームページでもご覧いただけます。 <http://www2.pref.shimane.jp/suisi/>)

巨大サバ獲れる！

平成 17 年 4 月 18 日、浜田漁港においてまき網で超特大級のマサバが水揚げされました。試験場に持ち帰り測定したところ、尾叉長 50cm(全長は 53cm)で体重はなんと 1,882g もありました。解剖して調べてみるとメスで卵巣が発達し成熟していたことから、産卵のために北上回遊してきたものと考えられます(山陰沖では初夏に産卵すると言われています)。

通常、1kg 台前半のサイズのマサバは時々漁獲されますが、2kg 近いマサバが水揚げされたのは、浜田漁港は勿論、日本海全体でも最近では非常に珍しいことと言えます。島根県における過去の記録を見ると、昭和 51 年に全長 56 センチ、体重 2kg のサバが隠岐海域で漁獲された記録が残っています(浦郷漁協の境港出張所に魚拓記録として保管)。ちなみに、この時期はサバの豊漁期であり、時々大型個体が漁獲されていたようです。近年では、平成元年に鳥取県境港で同サイズのマサバが漁獲されていますが、その後はそれ以上のサイズの漁獲は無いようです。

マサバの対馬暖流系群の成長式を見ると、6 歳以上になって尾叉長がやっと 40 センチに達すると見られることから、この個体は少なくとも 7 歳以上であると判断されます。

サバ類の漁獲状況は、平成 9 年以降低迷状態にあり、昨年(平成 16 年)の漁獲量は 8 千 8 百トン、漁獲金額は 3 億 7 千 8 百万円となっています。この巨大サバの出現が漁獲向上の一つのきっかけになることを祈りたいものです。

最後になりましたが、漁獲情報を提供いただいたはまだ漁協の職員の皆様に感謝申し上げます。



巨大サバの外観

尾叉長：50cm 全長：53cm
体 重：1,882 g 漁法：まき網
採集場所：山口県見島西 20 マイル
(上の個体は 500 g の普通サイズのもの)



まるでハマチの様な巨大サバ

島根県水産試験場 島根県浜田市瀬戸ヶ島町 25 -1
TEL : (0855)22 -1720 FAX : (0855)23 -2079
ホームページ : <http://www2.pref.shimane.jp/suisi/>
E-mail : suishi@pref.shimane.jp